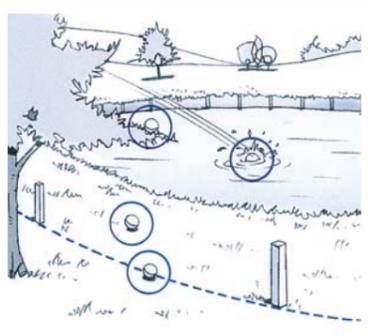


# 水のトラブル

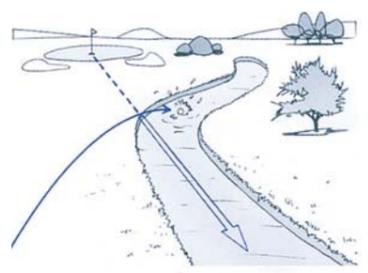
監修 JGA・CGA 規則委員 内田 洋一郎  
 出典 JGA 早わかり集

## ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザードに関する規則



ウォーターハザードとは

コース内の海、湖、池、川、溝、排水路などの場所で委員会が黄色の杭や線で標示している区域をいいます。球がウォーターハザード内にあるか、球の一部がウォーターハザード内に触れていれば、その球はウォーターハザード内の球です。ウォーターハザードの境界は上下に及びます。



ラテラル・ウォーターハザードとは

ウォーターハザードと同じものですが、ウォーターハザードの救済処置の1つであるウォーターハザードの後方にドロップすることが地形的に不可能な場合、他の救済処置の選択肢を与えるために委員会によって赤杭や赤線で標示された区域をいいます。

Q&Aで使用している文言はできるだけ簡潔に、かつゴルフ規則の文言をそのまま使用してありますが、説明を簡単にするためにゴルフ規則の文言を言い換えているものもあります。解説を簡潔にするために「マッチプレーの規則」以外のプレーに関するQ&Aの事例は個人競技のストロークプレーを前提とした内容となっています。  
 (R12)は規則1-2を意味します。(D1)と(D2)はR&A、USGA 合同裁定1-2/1を意味します。



JGA 財団法人日本ゴルフ協会が発行する唯一のゴルフ規則解説書 本体571円＋税

### 球の取り替え・誤球

#### ホールのプレー中に球を取り替えることができるか

Q ホールのプレー中に規則に基づいて拾い上げた球は別の球に取り替えることができますか？

A 球の取り替えが認められるかどうかは規則によって異なります。ゴルフ規則書では取り替えることができる場合の球を「球」と表記されています。

#### 【取り替えが認められる例】

- ウォーターハザードの救済処置 (R26-1)
- ラテラル・ウォーターハザードの救済処置 (R26-1)
- アウトオブバウンズ、紛失球の処

### 暫定球

#### 暫定球とは

Q 暫定球は、どのような場合にプレーすることができるのですか？

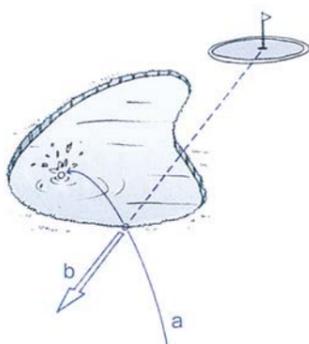
A 球がウォーターハザード外で紛失したかも知れない場合や、アウトオブバウンズとなつたかも知れない場合、時間節約のために暫定的に紛失球やアウトオブバウンズの処置をとってプレーする球のことを言います。初めの球を探しに行つて、紛失球やアウトオブバウンズであった場合には暫定球が1打の罰のもとにインプレーとなります。

暫定球をプレーする場合は、初めの球を探しに出かける前に暫定球をプレーすることをメーカーか同伴競技者に告げてからプレーしなければなりません (R27-2)。

### ウォーターハザードからの救済

Q 球がウォーターハザード内に入った場合の救済処置は？

A まず、ウォーターハザード内に球が入つても、罰なしにあるがままの状態です。プレーすることができます。ウォーターハザード内に球があることがわかっているか、ほぼ確実である場合には1打の罰を加え、次の処置をとることができます。

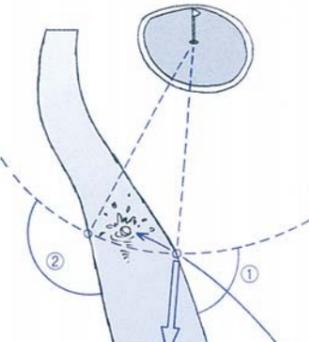


a 最初の球を最後にプレーした所のできるだけ近くでプレー  
 b ホールと最初の球がウォーターハザードの境界を最後に横切った地点とを結んだ後方線上(距離に制限はない)にドロップ (R26-1)。

### ラテラル・ウォーターハザードからの救済

Q ラテラル・ウォーターハザード内に球が入つた場合の救済処置は？

A ラテラル・ウォーターハザード内に球が入つた場合、ウォーターハザードの救済処置に加え、次の救済処置を選択することもできます。

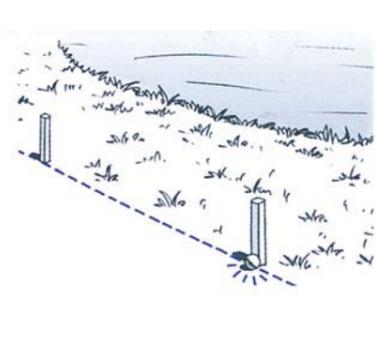


1 球がラテラル・ウォーターハザードの境界を最後に横切った地点から2クラブレンジス以内でそのラテラル・ウォーターハザード外のホールに近づかない場所にドロップ  
 2 球がラテラル・ウォーターハザードの境界を最後に横切った地点の対岸でホールと同じ距離のラテラル・ウォーターハザードの境界上から2クラブ

ンクス以内でそのラテラル・ウォーターハザード外のホールに近づかない場所にドロップ (R26-1)。

### ウォーターハザードの杭に球が寄りかかる

Q 球がウォーターハザードの境界を標示する杭に寄りかかって止まりました。この場合、どのようにすれば良いでしょうか？



A ウォーターハザードの杭に寄りかかって止まっている球はウォーターハザード内の球です。杭が容易に抜けるのであれば、杭を抜いてプレーすることができます。杭が抜けない場合は、あるがままの状態です。プレーするか、ウォーターハザードの処置をとるしかありません。

### ハザード内での禁止事項

#### ウォーターハザード内の橋の上で球が乗った

Q ウォーターハザード内の橋の上で球が乗りました。この場合、どのように処置すれば良いですか？

A プレーヤーは球があるがままの状態です。プレーするか、ウォーターハザードの救済処置をとることができます (R26-1)。  
 規則ではハザード内の障害物に接触することを認めていますので、あるがままの状態でもプレーすることができます。

### 誤所からのプレー

Q ウォーターハザードなのにラテラル・ウォーターハザードの処置をとる

Q 球がウォーターハザード内に入ったがラテラル・ウォーターハザード

だと勘違いして、球が最後に境界を横切った地点から2クラブレンジス以内に球をドロップしてプレーしました。この場合、どのような処置をすれば良いでしょうか？

A 規則で認められない場所にドロップしてプレーしているのは誤所からのプレーとなり、重大な違反がなければ、2打の罰を加え、その球でホールアウトしなければなりません。

### ドロップ

#### 再ドロップしなければならぬ場所

Q ドロップした球を再ドロップしなければならない場合とは

A ドロップした球が次の場所に止まった場合には再ドロップしなければなりません。再ドロップしても下記の場所に球が止まった場合は再ドロップした際に球がコース上に落ちた箇所とその球をプレーしなければなりません (R20-2c)。

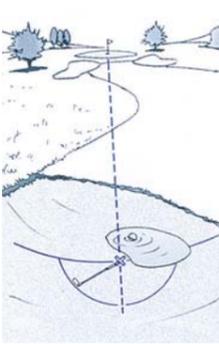
- 1 ハザード内に転がり込んで止まった場合。
- 2 ハザード内から転がり出て、ハザード外に止まった場合。
- 3 パッティンググリーン上に転がり込んで止まった場合。
- 4 アウトオブバウンズに転がり出て止まった場合。
- 5 動かさない障害物、異常なグラウンド状態、目的外グリーン、その他ローカルルールによって救済を受けた元の状態による障害がある場所に転がり込んで止まった場合。

- 6 地面に深くいれている球を救済してドロップした結果、その穴に球が転がり戻って止まった場合。
- 7 ドロップした際に球がコース上に最初に落ちた箇所から2クラブレンジス以上転がり止まった場合。
- 8 元の位置か推定位置よりホールに近い所に転がり止まった場合。
- 9 救済のニヤレストポイントよりホールに近い所に転がり止まった場合。
- 10 ウォーターハザード(ラテラル・ウォーターハザード)の境界を最後に横切った地点よりホールに近い所に転がり止まった場合。

### 異常なグラウンド状態

#### バンカー内での救済

Q バンカー内の水溜りの中に球が入りました。この場合、どのように処置すべきですか？

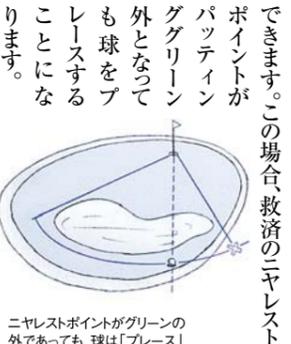


A 救済のニヤレストポイントをバンカー内に決定し、そのバンカー内を救

済のニヤレストポイントからホールに近づかず、1クラブレンジス以内で、水溜りによる障害を避けられる所に、罰なしに、ドロップしなければなりません。また、1打の罰を受けて球とホールを結ぶ線上で、そのバンカーの後方に球をドロップすることもできます (R25-1b)。

#### べきですか？

A 球がパッティンググリーン上にある場合、パットの線上に水溜りがある場合も障害が生じていることになり、救済のニヤレストポイントを決定し、罰なしに球をプレーすることができます。この場合、救済のニヤレストポイントがパッティンググリーン外となつても球をプレーすることは可能です。



ニヤレストポイントがグリーンの外であっても、球は「プレー」